



# 市長の 部屋から

20

施策や考えを発信



## 「ふるさと応援寄附金」

所得税は国に、住民税は住んでいる市町村と都道府県に納めます。しかし、今は住んでいなくても、子ども時代を過ごした思い出の町や、親や子が住んでいて、お世話になっている市に納税したいという思いを持たれる人がいます。それを可能にするのが「ふるさと納税」という制度です。

福祉施設の運営を支援したい、市の教育向上に役立てたい、一人住まいの親が住んでいる市への感謝の気持ちなど、可見市にも様々な理由で寄附金が寄せられています。この制度をうまく利用すれば、貴重な寄附金で可見市をもっともつと良い市にすることができま

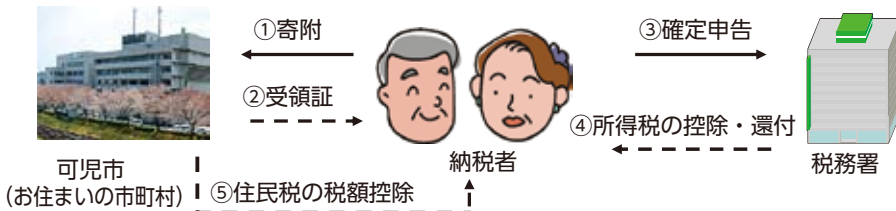
す。「ふるさと納税制度」は、都道

府県や市町村を指定して寄附をすると、確定申告で、所得税と住民税が一定額控除されます。さらに可見市では、「可見市ふるさと応援寄附金」と名付けて、控除されない分について、「可見そだち」に認定されている特産品を贈呈することにしました。これにより、控除の範囲内で寄附すれば、皆さんの実質的な負担は、ほとんど無しになります。また、いただいた寄附金は、活用先を指定できます。制度の詳細については複雑な部分もありますので、市へお問い合わせください。

これからも、確定申告の手間があっても寄附していただけるような魅力ある施策をPRしていきます。市外に住む家族や友人、取引

## 税の軽減手続き方法

寄附金控除を受けるためには、寄附をした方が、可見市が発行する受領証を添付して、確定申告をしていただく必要があります。



先の関係者などで、可見市に寄附をしていただけたら、可児市を紹介していただければ、可児市の情報をお届けします。そのような方々に市外から可見市を応援していただきたいと思っています。

### 【具体例】

寄附によって軽減される税額は概ね次のとおり。

◇夫婦と子ども2人(中学生と高校生)のサラリーマン世帯の場合

給与収入額	課税所得	寄附金額	税の軽減額
500万円	147万円	20,000円	18,000円
700万円	281万円	39,000円	37,000円
1,000万円	558万円	78,000円	76,000円

\*実際の軽減額は、個人の所得控除などによって異なりますので、目安の金額として参考にしてください。

皆さんも、年賀状やあいさつ状などで、「可見市ふるさと応援寄附金」のPRをしてください。もちろん、市内にお住まいの方もOKです。自分たちの街をより良くするために、この制度をもっとご利用ください。

市長 富田成輝